



# 石巻西高実況中継

～学校の情報や生徒の様子をリアルタイムで家庭に届けます～

平成30年7月24日 第32号

発行者：校長 菅野 定行

## 全校集会 ～校長講話～

サッカーロシアW杯、日本チームの活躍は記憶に新しいところです。直前の監督解任や、国際試合での振るわない戦績など、前評判はかなり低かったようですが、それを見事に覆し、2大会ぶりのベスト16進出という結果を残してくれました。テレビや新聞でも連日報道されましたし、深夜までテレビにかじりついていた人も多かったのではないのでしょうか。

試合についてもさることながら、日本人サポーターの行動も話題になったこと、皆さんもご存じですね。日本人サポーターが陣取った観客席は、試合後にはきれいに片付けられ、彼らが帰った後にはゴミ一つ落ちていなかったそうです。同じように、決勝トーナメント1回戦、ベルギーとの戦いに敗れた日本チームのロッカールームも見事なまでに片付けられていたそうです。これらの行動は世界中で評判となり、日本人の規範意識・マナーが賞賛されました。

皆さんはこのニュースを聞いたとき、どのように感じましたか。私は少し違和感を覚えました。だって、自分たちが使ったところを片付けるのは当たり前、特別褒められることでもないよね、と思ったのです。「来たときよりも美しく」と、小さいときからよく言われましたよね。しかし、こういった行動様式は世界的には珍しいことなのかもしれません。改めて、日本人であることに誇りを感じる出来事でした。

さて、先日ある方から西高にお電話をいただきました。それは、合同庁舎近くの路上で頭から血を流して倒れていたおばあさんを4人の西高生が助け、救急車を呼んでくれたことについてのお礼のお電話でした。そして、全く同じ日に、あゆみ野駅近くの路上で倒れていたおばあさんを西高生が助け、ご家族に引き渡してくれたことへのお礼の電話もありました。電話をくださったお二人は、西高生の行動を褒めてくださったばかりではなく、我々にも感謝の言葉をくださいました。

困っている人や苦しんでいる人がいたら手をさしのべる、その人にとっては当たり前のことなのかもしれませんが、簡単にできることではありませんよね。「恥ずかしい、自分には関係ない…」という気持ちがどうしても先に立ってし

まうものです。しかしこの西高生は、そのような気持ちを跳ね返し行動を起こしてくれました。今回の出来事は、西高の生徒や職員を非常に誇らしい気持ちにさせてくれました。

これからも、このような嬉しいお知らせを皆さんにする機会が来ることを期待しています。それでは、有意義な夏休みをお送りください。

## 三者面談 ～7月17日～7月27日～

暑期中、わざわざ学校まで足をお運びいただきありがとうございます。三者面談では遠慮なくお話しください。

### 〈三者面談光景〉



## 高校生ビブリオバトル東北大会

平成30年8月26日(日) 13:30より東北学院大学ホーイ記念館にて開催される東北大会に3年3組の末永朱音さんが出場します。

「ビブリオバトル」は、子どもから大人まで、誰でもできる本の紹介コミュニケーションゲームで、「知的書評合戦」とも言われます。公式ルールに則り、5分間で本を紹介し合い、ディスカッションタイムで質疑応答を行った上で、観客がどの本を読みたくなったかで投票し、チャンプ本を決めるというゲームです。

## サッカー部快進撃 ～選手権大会二次予選へ～

7月18、19日に行われた選手権大会一次予選で内海監督・阿部隆部長率いる本校サッカー部は中新田に5対0、学院榴ヶ岡に0対0からPK戦7対6の接戦を制し一次予選を突破しました。西高が県の二次予選に進むのは内海監督がコーチだった時以来30年ぶりです。二次予選は10月です。頑張り西高生！※夏休み中実況中継は休刊します。休み明けに元気にお会いしましょう。